

創立 1986 年

2021～2022年度クラブ目標

『新たな奉仕に踏み出そう
ロータリーの次の百年のために』

会長 鈴木 孝 幸
幹事 須藤 正 樹



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021～22年度国際ロータリーテーマ

第1692回例会

令和3年12月16日 (12:30～13:30)



○ソング

- 我等の生業

○スマイルBOX

- 鈴木孝幸会長（大住会員、これからの重要な高齢社会問題であります高齢者福祉についての卓話ありがとうございました。週末のロータリーデーの御参加、みなさんよろしくお願い致します。）
- 須藤正樹幹事（大住会員卓話ありがとうございます。勉強になりました。クリスマス例会たくさんの参加ありがとうございます。）
- 金田昇会員（大住会員、卓話ありがとうございました。今週末19日はロータリー奉仕デーの活動です。みなさまのご参加よろしくお願い致します。）
- 石川格子会員（先週のクリスマス例会では、家族でお世話になりました。普段娘とは家でゆっくり話す時間がないので、思い出の1日となりました。サンタさんからのクリスマスプレゼント、とっても喜んでました。ありがとうございました。）
- 永野文雄会員（大住由香里会員、卓話ありがとうございました。先週のクリスマス例会は欠席でした。すみません。）
- 藤田和克会員（大住会員、卓話ありがとうございました。私の仕事にも関わる知識でしたので、非常に勉強になりました。）
- 阿部克弘会員（今月は結婚記念の月で、クラブからプレゼントをいただけるのは素直に大変嬉しいです。記念日を多く重ねられる様にこれから仲良く過ごして参りたいと思います。有難うございます。）

▶第1692回例会出席状況 (R3年12月16日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	50名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	64名
Ⓒ ①の出席者数	26名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	0名
Ⓕ ②の出席者数	10名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	36名
Ⓗ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	60
Ⓘ = ⑥ / ⑨ × 100 (例会出席率)	60.0%

▶例会日：第1・第3木曜日 (12:30) その他の木曜日 (18:30～19:30)

▶例会場：白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局：〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 (白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

本日のプログラム

■会長の時間

鈴木孝幸会長



皆さん、こんにちは。本日も皆さんお忙しい中、例会に参加していただきましてありがとうございます。先週のクリスマス例会が非常に盛り上がって会場も近年稀に見るというか、もうほとんど初めての那須サンバレーということで、パーティーの帰りにお風呂に入っていたいたり、非常に新鮮な例会となったと思います。参加された皆様方。そして設営をしていただきました親睦委員会の皆様方には、大変ありがとうございました。さて先日、姉妹クラブであります深谷ノースロータリークラブの訪問について皆さんには報告いたしましたが、実は一つ報告を忘れておりましたので、皆さんに報告したいと思います。実は、深谷ノースロータリークラブさんの例会終了後に、関口会長から皆さんへとCDを預かってまいりました。枚数は限りはあるんですけども、皆さんの手元に、これの表紙と中身のコピーを配布しておりますので、ご覧になってください。洪ちゃんズが歌う「洪沢栄一翁音頭」。そして、カップリング曲が「故郷ありがとう」という曲が入っているんですけども、実はなんと関口会長がこの「洪沢栄一翁音頭」の作詞をしています。もう一つのカップリング曲の「故郷ありがとう」は、実は関口会長が歌っております。会長曰く、2年前のコロナが出始めた頃から、非常に社会が疲弊していて経済活動も低迷しているということで、深谷からは是非日本中に元気を発信していきたいという思いから、関口会長のポケットマネーでCDを制作したというふうに聞いております。関口会長は大の歌好きで、ライフスタイルでいえば、ロータリー、仕事、歌。そのぐらいもう歌が大好きというふうに言っておりました。CDの売り上げの一部を深谷市には「ふっかちゃん基金」というのがありまして、そちらに寄付するそうであります。この曲の作成には、深谷ノースロータリークラブのお金は入っていないので、厳密にいうとノースロータリークラブの事業ではないんですけども、深谷ノースの会員の方もこの「洪沢栄一翁音頭」の普及に今まで頑張ってきたようであります。関口さんから姉妹クラブの我々にも是非聞いていただきたいとお願いがありましたので、こうして皆さんに聞いていただいている次第であります。この後に、関口さんの歌が流れますので、本当に関口さん歌がお上手でもうびっくりであります。実は、本日の夕方6時からNHKでこの「洪沢栄一翁音頭」が放送されます。ただ、関東区域だけなので関東のテレビが映る所たまにあるので映る方、見ることが出来る方は是非視聴していただきたいと思っております。あと深谷市に行けば、FMで「FMふっかちゃん」という放送局がありまして、それは2月から12月の末まで毎日「洪沢



栄一翁音頭」を流しているということでもあります。せっかくですから、皆さん帰りに何枚かのCDがありますので聞いてもらってダウンロードというかダビングしていただいて、皆さんに回してPRしていただければ、ロータリーの友情に免じてPRしていただくといいのかなと思っております。一応この曲を聞いてもらって、この後に「故郷ありがとう」ちょっと出るので、それを聞いていただいて。これが関口会長の歌声ですね。私喋るの止めるので、もう少しボリューム上げてもらってもいいと思います。こんな感じの曲なので、皆さん是非帰りにCD何枚もありますので、持参して聞いていただきたいと思います。それでは、この「洪沢栄一翁音頭」のPRはこれで終わります。それと今週末の日曜日に、ロータリー奉仕デーが開催されます。県南分区の8ロータリークラブが一丸となっていく本当に初めての事業だと思います。皆さん是非、参加をよろしくお願ひしたいと思います。時間は9時から11時くらいまでの時間ですので、午前中で終わりますので時間のある方は是非よろしくお願ひしたいと申し上げまして、わたくしの会長の時間は終わりたいと思います。

栄一翁音頭」を流しているということでもあります。せっかくですから、皆さん帰りに何枚かのCDがありますので聞いてもらってダウンロードというかダビングしていただいて、皆さんに回してPRしていただければ、ロータリーの友情に免じてPRしていただくといいのかなと思っております。一応この曲を聞いてもらって、この後に「故郷ありがとう」ちょっと出るので、それを聞いていただいて。これが関口会長の歌声ですね。私喋るの止めるので、もう少しボリューム上げてもらってもいいと思います。こんな感じの曲なので、皆さん是非帰りにCD何枚もありますので、持参して聞いていただきたいと思います。それでは、この「洪沢栄一翁音頭」のPRはこれで終わります。それと今週末の日曜日に、ロータリー奉仕デーが開催されます。県南分区の8ロータリークラブが一丸となっていく本当に初めての事業だと思います。皆さん是非、参加をよろしくお願ひしたいと思います。時間は9時から11時くらいまでの時間ですので、午前中で終わりますので時間のある方は是非よろしくお願ひしたいと申し上げまして、わたくしの会長の時間は終わりたいと思います。

■幹事報告

須藤正樹幹事

- 財法) 比国育英バギオ基金 会長 浅田豊久：2020年度事業報告書の送付と基金へのご寄付のお願い
- 福島県クリーンふくしま運動推進協議会県南地域協議会 会長 山下勝弘：令和3年度協賛金納入について（依頼）
- 公財) ロータリー米山記念奨学会 事務局長 柚木裕子：ハイライトよねやま261
- 全国ロータリークラブ野球大会コミッショナー 中尾健三：第37回全国ロータリークラブ野球大会開催について
- 白河赤十字奉仕団 委員長 安澤荘一：白河赤十字奉仕団令和3年度新年会の中止について（お知らせ）
- 公共イメージ・IT委員会 委員長 相良元章：SNS勉強会事前アンケートのお願い

■委員会報告

○社会奉仕委員会

村上堅二委員長



皆さん、こんにちは。いよいよ今回、ロータリー奉仕デーという形で、今回19日に白河駅のほうで、西ロータリーが中心で県南の8クラブ合同で開催する街づくりプロジェクトというのを開催させていただきます。参加のほうは西さんのほうで今26名の参加をいただいて、本当にありがとうございます。あと子供たちが10名ほど入って36名。あと、ガバナー、それとあと他のクラブからも賛同で参加していただけるクラブも3名ほどいまして、白河駅のほうで総数で41名、今参加をいただく予定になっております。是非皆様、急に参加ができる方がいらっしやれば是非とも参加していただければと思いますので、よ

ろしくお願いいたします。

○IM実行委員会

堀田一彦会員



皆さん、こんにちは。本日、18時30分から白河商工会議所一階の会議室で、第2回のIM実行委員会を開催いたしますので、ご参加のほうよろしく申し上げます。また、お弁当とお茶のほうはお出ししますので、晩御飯食べて来ないようによろしく申し上げます。それともう一点、野球愛好会のほうからですが、来週の火曜日21日の18時30分から「楓」のほうで忘年会を行いますので、出欠の案内がスケジュールボードのほうに返信のほう申し上げます。来年度の甲子園大会と東北大会についての話し合いも行いたいと思いますので、よろしくお願いします。

○親睦委員会

藤田和克副委員長



皆さん、こんにちは。親睦委員会です。先日のクリスマス例会、場所を変えまして「ホテルサンバレー」ということで、いつもよりも遠い中、もしくはまた寒い所でありましたが、数多くのご参加いただきまして改めて御礼のほうを申し上げます。ありがとうございました。

○ゴルフ愛好会

成井正之会長



皆さん、こんにちは。来年度の新春初打ちコンペのゴルフコンペのご案内をいたします。愛好会では、令和4年1月4日土曜日、「那須黒羽カントリー」で、8時30分集合で行う予定であります。是非ご参加いただけるように、これから案内出しますのでよろしくお申したいと思います。それと、このコンペについては愛好会の特別コンペなので、家族の方で参加したいという、例えばお子さんとかいましたら一緒に連れてきてもいいんじゃないかなと思います。是非、奮ってご参加していただけたらと思います。よろしくお願いします。

■本日のプログラム

会員卓話

○大住由香里会員



皆さん、こんにちは。改めまして、大住由香里です。よろしくお願いします。本日、卓話のお話をいただいて、また電話で「はい、わかりました。」と言ってしまった後に、あーっと思ひながら断れなかった自分がちょっとあれだったんですけれども、せっかくこの場をお借りできるので、私が関わっている仕事、高齢者福祉についてお話をいただく場を持つ、皆さんにお話する、伝えていくということも、私にとって必要な仕事なのかなと思ひまして、パワーポイントを作らせていただいています。とは言いつつ、今朝パワーポイントが出来

たというところで、昨日一昨日阿部さんからお電話をいただいた時には、まだ何もパワーポイントも使わないかもしれないですなんていう形で、今朝作ったもので今ドタバタと繋いでいただいてありがとうございました。私は新人卓話の時にもお話をさせていただいたんですが、22歳の時、平成7年ですね。介護という仕事に関わりまして、40歳の時にその社会福祉法人というところを退職しまして、41歳で今、北真船にあります「ニトリ」の隣にあります「白河透析クリニック」がありますビルの一階にテナントをお借りしまして、そこで「デイサービスひいらぎ」を始めさせていただいて7年が経ち、8年目を走らせていただいているところです。一昨年、昭和町の「松月堂」と「かどや」さんの間に、認可型のデイサービスをやっているところがあるんですけれども、そちらも私のほうで運営させていただくようになって2年目を走らせていただいています。あとで、それぞれの特徴をお話したいと思うんですけれども。今日、高齢者福祉についてというところで、皆さんには基本の基本というか、本当にサービスの種類とその概要をお伝えできればなと思ってきました。なので、私の頭にあることを説明するようになってしまおうんですが、聞いていただければと思います。

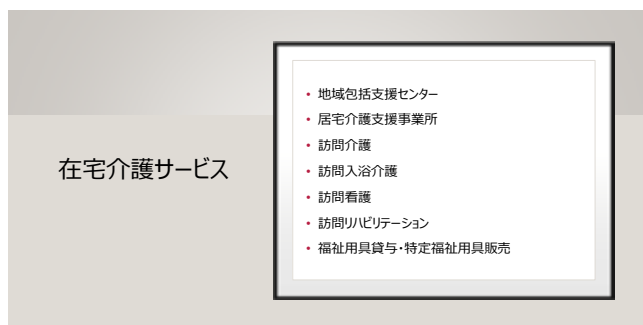
要支援・要介護

- ・ ①65歳以上の人（第1号被保険者）
- ・ 寝たきりや認知症などにより介護が必要になった方
- ・ ②40～64歳までの人（第2号被保険者）
- ・ 特定疾病により介護が必要になった方

- ・ 要支援1・2
- ・ 要介護1・2・3・4・5

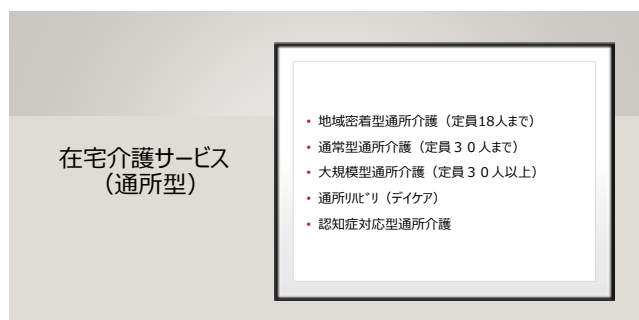
介護保険の対象者っていうのがあるんですけれども、対象者が私達40歳になると介護保険料っていうのを支払うようになります。なので、40才以上が対象者になります。ただ、40歳から誰もが介護保険を使えるかというとそうではなくて、40歳から64歳の方で16種類の特定疾病があるんですけれども、その病気に罹患してしまったとか、罹ってしまった方が介護を必要となった場合に、認定を受けて介護保険をご利用になれるというのが対象者で、それがこちら②にあります第2号被保険者になります。それ以上65歳以上、先日居川先生が介護保険証を作りましようとして市から連絡が来たというお話もあったんですが、65歳以上の方は第1号被保険者となります。ただ、そこにも条件がありまして、骨折だったり脳梗塞だったりそういうの起こしまして、右片麻痺になってしまったりとか、それで寝たきりになってしまったりとか、あとは一人暮らしなので食事の準備ができなくて低栄養状態になってしまったなど、そういう何らかの介護のお手伝いが必要になった方が申請をして認定をいただくという形になっています。その認定の内容も、要支援1、2、これ軽いほうです。まだまだ自分のことはできる、介護にはなっていないよという方が要支援1、2。要介護、1、2、3、4、5とありますが、1が軽い方です。5が寝たきりに近い方です。その認定を受けてサービスを受

けられる量とかお金だったりとかが決まるという仕組みになっております。



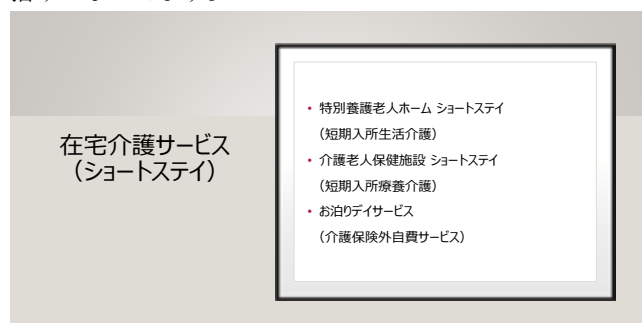
次は、在宅介護サービス。自宅にいる方の介護サービスというのがあります。自宅にいる方をどのように支援して見守っていくかということなんですが、ここに地域包括支援センターとあるんですけど、ここが全体の介護保険の窓口。始まりの窓口だと思っていただければと思います。「緑川産業」さんのテナントの向かい側に中央地域包括支援センターというのがあります。あと、「ニコニコ」さんの脇にサッカー場があるんですけども、サッカー場の一角に小さな事務所があって、そこにも地域包括支援センターがありますので、まず何かがあったら市役所でもいいんですけども、こちらの地域包括支援センターに相談に行く。そうすると、ここの包括の職員が自宅を訪問してくれて、その方の様子を見てくれて、じゃあ認定申請をしましょうとか、そういう窓口になってくれます。申請が通って要介護認定が出たら、要支援1、2、軽いほうの方は地域包括支援センターにいるケアマネージャーさんが担当になります。要介護1～5の方が、その下にあります居宅介護支援事業所というケアマネさんで担当になるという仕組みになってます。例えば、要介護2が出た自宅で過ごしたいけれど、お風呂に入れないよ。ご飯も一人暮らしから日中心配だよなんていう時は、その下にある訪問介護というヘルパーさんというところに委託して契約が始まります。週に1回とか2回とか、お風呂に入る見守りをしてくれたり、食事を作ってくれたり買い物をしてくれたり、あとは排せつの手伝いですね。おむつだったらおむつの交換をしてくれたり、そういうことをするのが訪問介護のヘルパーさんです。ただ、だいたい制度が変わりまして一人暮らしの方じゃないと、料理とか掃除ができないという仕組みになってます。どなたか家族がいる方は、家族ができるでしょうって、掃除も調理も家族ができるでしょうって、買い物もできるでしょうってことで省かれていったのが最近です。今は一人暮らしの方にしか入れない状況になってます。その下が、訪問入浴介護というのがありまして、こちらが「カワチ」の運天さんの事務所の向かい側に「民救」さんという所があるんですけども、「民救」さんが対応してます。訪問入浴介護、これも自宅にお風呂ごと持って行って、快適なお風呂を持って行って、そこでお湯を溜めてお風呂に入れてくれる。要是寝たきり状態の方のお風呂とっていただければわかりやすいかと思います。訪問介護のヘルパーさんは、自宅のお風呂で入れてくれるんですけども、訪問入浴介護の方はこちらのフラットな浴槽で入

るようになります。その違いです。訪問看護が看護師さんが自宅に来てくれるタイプですね。日々のバイタルだったりとか血圧とかですね。そちらを観察してくれたり、そこから異常があれば先生に繋いでくれたりということをするのが、訪問看護の看護師さんです。訪問リハビリテーションが「ニコニコ」の施設の中にもあるんですけども、そちらにあるPTさんとかOTさん、作業療法士、理学療法士と言われる方々が自宅に行って、退院後、脳梗塞で右麻痺があるなんていう方の退院後のリハビリを自宅で行うという形になります。その下の特定福祉用具販売というのが、ベッドをレンタルしたりとか。杖をレンタル、手すりをレンタル、そういう福祉用具です。特定福祉用具販売というのが排せつに関わる物とか、お風呂に使うものは購入になりますので、そちらを販売するということになります。あとは、住宅改修も福祉用具の会社でやります。20万までの住宅改修。玄関までの上り口が高いからスロープを付けたいなんて、スロープ状にしようなんていう時は、福祉用具から大工さんに頼まれて、20万までの工事があったとしたら本人さんは1割の2万円で住宅改修ができるという仕組みになってます。そして、その方の収入によって介護保険の自己負担の割合も変わってきます。普通の方は1割なんですけども、高所得者の方は2割3割となってきますので、20万の改修をした方は1割だったら2万円、3割だったら6万円というふうに変わってくる仕組みもあります。

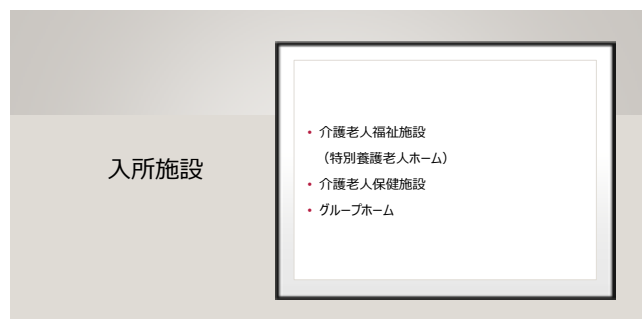


通所型というのがあります。自宅にいるお年寄りが通いで行く場所です。私がやっている「ひいらぎ」も「スナグルホームこづえ」という所もそれです。私の所は地域密着型通所介護という施設です。定員が18人までとなっております。その下が、通常型通所介護といって定員30人まで。また、30人以上が大型規模とかいう大規模型通所介護という形になっています。中田の運動公園の近くにある「ツクイ」さんだったりとか、「中央デイサービス」だったりとか、そういう所は通常型大規模になると「小峰苑」に併設されているのが大規模型だったりします。その下の、通所リハビリデイケアというのが、大体やることは同じなんですけどもリハビリをメインとして通う施設です。隣にあります「ニコニコ」ですね。「かねこクリニック」でやられている「ニコニコ」さんの所がデイケアって言います。リハビリがメインです。なので、その上の3つデイサービスには卒業はないんですけども、通所リハビリには卒業があって、だんだん良くなってきたなというデイサービスに移行するという形も取られています。あと、認知症対応型通所介護というのがあります。こちらだと「千葉医

院」でやっているデイサービスが認知症対応型で、認知症という診断がないと通えないというデイサービスです。この上は、ほとんどが認知症であろうが片麻痺であろうが介護が必要となった方は誰でも通えるというデイサービスの括りとなっています。

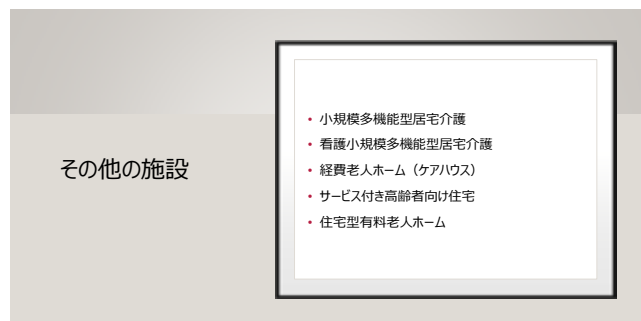


それから、自宅にはいるけれど時に家族さんがいなくなった時にお泊りにじいちゃん、ばあちゃん一人で置くのは心配だななんていう時に、ショートステイというのを使うというものもあります。そこには、一番上の特別養護老人ホームに併設されているショートステイ。その下、介護老人保健施設に併設されている、その括りは次に説明したいと思いますがショートステイがあります。3日から1週間というのが本来の趣旨なんですけれども、1か月とか、あとは何か月もショートステイという方もいらっしゃいます。その方に合った利用の仕方ができるようにはなっていますが、基本は3日から1週間というところになっています。その下、お泊りデイサービスです。ここは力入れたいと思います。うちでやっている「スナグルホームこづえ」という所は、民家型のデイサービスで古民家を改修してデイサービスをやらせてもらってます。昼間は10人までのデイサービスなんですけれども、夜になると自費サービスです。介護保険外の自費でお泊りを受けております。なので、意外と自由性があるというか、ショートステイとかに行くともうそこで簡潔なので、施設の中で過ごすという形になってしまうんですけれども、お泊りデイサービス、介護保険外なので自由がききます。ただ高額だとなかなか介護保険には太刀打ちできないので、大体1泊千円からという形でやらせていただいているところです。



あと入所施設の括りが、先程出てきました介護老人福祉施設という所で、特別養護老人ホームです。終の棲家となります。要介護度3～5の方が入ると言われている施設です。こちらだと「小峰苑」さんです。介護老人保健施設はこれちょっと違って、長く居れません。その「ニコニコ」さんだったり「ひもろぎ」さんが介護老人保健施設

設という形になってます。ここはどういう使い方をするかというと、例えばやっぱり脳梗塞とかで入院してしまった。でも、退院しなきゃいけない時期が来た。だけど、自宅に帰るには少し不安がある。じゃあ、自宅に帰るために在宅復帰のためにリハビリをしよう。その期間は3か月ねという所が、介護老人保健施設という場所となっています。ただ、これも結構長く何年もいらっしゃる方もいたりして、グレーなところもあるんですけれども、概要としては3か月を目途に自宅に復帰させるという目標を作ってプランを作ってる施設です。介護老人保健施設で3か月以上いて、ずっとそこにいる方というのは次にその上にある特別養護老人ホーム、終の棲家と言われるそちらに入所するのを待つという使い方をされてる方も多いです。その下がグループホームです。認知症共同型施設と言われまして、こちらだと4号線に金勝寺ですかね。にあります「ニコニコ」さんでやってるグループホームがあります。9人単位の箱があって、その9人で認知症があっても支えあいながら一緒にご飯作ったりして生活しようねという趣旨があるのがグループホームです。なので、こちらも見取りまで最後までやってくれる施設と、そろそろそういう状況じゃないのかなということで老人ホームに入られる方というのもしらっしゃいます。



その他の施設がちょっと面倒くさいんですけれども、小規模多機能型居宅介護と看護小規模多機能型居宅介護というこの二つの括りは先程言ったデイサービスとお泊りとヘルパーさんが一緒に存在してる事業所という形になっています。なので、そこに契約すると自宅に住みながらヘルパーさんが来てくれたり、時にお泊りに行ったり、日中だけデイサービスに行ったりということが出来る施設になっています。ただ、ちょっとそこには問題というのがありまして、ここのヘルパー事業所やだから他のヘルパー事業所に変えてほしいというのができない。ここの事業所しか使えないというのがデメリットなのかなと私のほうは思ってます。よくそういうのを聞かずに入所して、ちょっと違うかったと言って、また退所して来られる方というのは多いですね。あと軽費老人ホーム。こちらから行くと「しらかわの里」さん。4号線萱根にある老人ホームに併設されている軽費老人ホーム、ケアハウスという所があります。それちょっと下のサービス付き高齢者向け住宅と似たようなタイプなんですけれども、軽費老人ホームというだけあって、自治体側からの補助金などがあって低所得者向けのケアハウス施設となっています。ここは自分である程度出来る方が一部屋を借りて、その中で生活している。見守りの職員が1人

いる程度のものなので、そこに住みながらデイサービスだったりとか、外に買い物に行ったりとか、お泊りだったりとか、自由度がある程度あるのがケアハウスだと思ってます。そして、サービス付き高齢者向け住宅と住宅型有料老人ホームというのが、最近増え始めてきている白河というと、駅前にある「城南」さんですかね。林さんがいらっしゃる所です。そこがサービス付き高齢者向け住宅。お部屋を一室賃料で払って、その他にヘルパーさんを使ったり、その中のデイサービスを使ったりして、その中で生活する。ただ、介護保険ではないのでちょっとお金がかかるというデメリットがあるので、それなりのお支払いができる方じゃないと入れないのかなというところも問題となっておりますし、みさかにありますラーメン屋さん「朝日屋」さんの手前あたりにあります、サービス付き高齢者向け住宅「シニアホームみさか」さんなんかは生活保護の方も受け入れてくれて、市から生活保護の住宅費というのを貰いながら介護を受けて生活できるような形もあるので、本当にいろんなタイプがありますので、そういうのをご本人さんとご家族さんとケアマネージャーさんときちんとお話を擦り合わせていかないと、施設に入っただけで違っていたところで、後で高齢のおじいちゃんおばあちゃんが心を痛めてしまって、俺はここで死んでいくんだと思うような気持ちにさせてしまうことがあるので、是非ご家族さんと元気なうちにご家族さんと高齢の方がいらっしゃったらお話して、これからのことを聞いておくとういことなのかなと思ってます。そして、福祉をお伝えしたんですけれども、ここで医療と福祉の違いというのを少し理解していただければと思います。医療が脳梗塞になった時に、病院に行って治療する。急性期のリハビリをする。早くリハビリをするというところで、在宅に復帰させる。命を守る所としたら、そこで右片麻痺になってしまったら、介護

は右片麻痺をどうにかしようではなく、右片麻痺でも残った左手でできることを生活の中で作り上げていきたいと思いますというのが介護という部分になってくると思いますので、日常生活のリハビリをしている。おトイレに行く。台所に立つ。そういう生活のリハビリをする場所だと思っていただければありがたいかなと思います。

目の前のおひとりを大切にします

私がデイサービスを起ち上げた時の会社の理念として、**目の前のおひとりを大切にします**というところで、スタッフにも掲げています。目の前の一人だけを見るのではないですけれども、目の前の一人のために全力で何ができるかを考えていければいいなと思ってます。これは利用者さんだけではなくて、私にとってはスタッフに対しても目の前の一人なので、このスタッフがどういうふう生きていくのかなというところを見ながら、支えあえていければいいなと思いながら仕事をさせていただいております。本当に早口で基本的な事なので、なんかつまらないかなとは思いますが、そこを知るか知らないかでもだいぶ変わってくるかと思うので、ちゃんとした知識として持っていただけたらありがたいなと思います。今日は本当にこんな話で申し訳ないんですけれども、これで終わりにしたいと思います。ありがとうございました。

誇れる街プロジェクト

ロータリー奉仕デー

12月19日(日)・白河駅



志賀利彦ガバナー



金田昇ガバナー補佐